㈱三山テクノス	リアキャリア 取付・取扱説明書	適用車種 ＢＡＬＩＵＳ１前期用 （ZR250A）	この度は本商品をお買い上げ頂きまして ありがとうございます。 取付・取扱いの前に必ずお読みください。 本書は必ず保管してください。

改良の為、予告無く仕様を変更する場合があります。予めご了承下さい。

PL保険加入済み

取扱いについて
1.荷物は許容積載量を必ず守ってください。　**許容積載量　3kg**
　偏積載をしたり許容積載量を守らなかった場合は操縦安定性の悪化により転倒事故などを起こし、死亡又は重大な傷害に
　至る可能性が高くなります。
2.荷物を積載した時は積載しない時に比べて操縦安定性が変化しますので、法定速度を守って安全運転を心がけてください。
　速度超過で走行しますと操縦安定性の悪化により転倒事故などを起こし、死亡又は重大な傷害に至る可能性が高くなります。

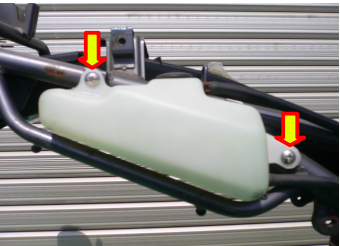
取り付ける前に
1.リアキャリアを持って車両の移動は決して行わないでください。
2.運行前には必ずキャリアの取り付き状態を点検し、必要に応じて増し締めしてください。

必要な工具
　作業用手袋・＋ドライバー・10mmソケットレンチ・メガネレンチ・5mm六角レンチ・マスキングテープ又は養成テープ

取り付けについて
1.各スクリュー、ボルトは確実に締め付けてください。

構成品
　リアキャリア×1　ブラケットA×2　ブラケットB（L・R刻印あり）×2　M6×20Lボルト×8　特殊M6×20Lボルト×8（予備4ケ含む）
　M6スプリングワッシャー×12　M6ワッシャー×12　M6ナット×12　M8×20Lホーローボルト尖り先×6　M8ナット×6

取付方法

1、シートを外し、テールカウルを止めている矢印の6ヶ所のネジを外します。
　テールカウルの写真の位置にキズ防止のマスキングテープ又は養成テープを張ります。
　（写真ではマスキングテープを使用しています）

2、リザーバータンクを止めている矢印の2本のネジをゆるめます。

3、ブラケットAをサブフレームの上からかぶせます。
　特殊ボルトをこの穴に通します。

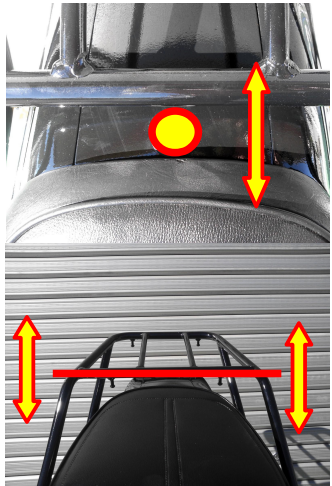
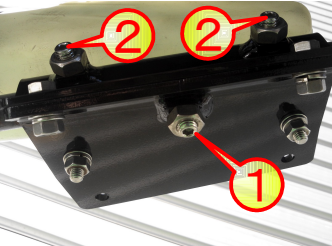
　（特殊M6×20Lボルト・ワッシャー・スプリングワッシャー・M6ナット）

4、ブラケットAとブラケットBを合体させて写真の様にボルトで**仮止め**します。
　（ブラケットBの星印の位置にL・Rの刻印あり）
　刻印のRはリザーバータンク側（右）です。Lはクラッチレバー側です。
　L・Rを反対に取り付けますとキャリア本体が取付け出来ません。

　（M6×20Lボルト・ワッシャー・スプリングワッシャー・M6ナット）

5、テールカウル固定ステーより100mm弱が目安です。
　位置合わせが出来たらブラケットAのボルト部分に
　ナット・スプリングワッシャー・ワッシャーで**仮止め**します。

　ここで忘れずにリザーバータンクの2本のネジを締めて下さい。

6、テールカウルを写真の様に持ち上げて後方よりキャリアを入れます。
　キャリア本体の穴をブラケットBの穴に合わせてボルトを入れます。
　ナット・スプリングワッシャー・ワッシャーで**仮止め**します。
　（M6×20Lボルト・ワッシャー・スプリングワッシャー・M6ナット）
　この作業は2人でやる事をおすすめします。
　テールカウルを止めている6ヵ所のネジを締めて下さい。

6、鍵穴との干渉とキャリアの傾きを確認します。
　現段階では**全てのネジ類は仮止め状態**ですので
　前後にスライドさせたり左右の傾きを調整できます。
　調整が終わりましたら仮止めしてある全てのボルト・
　ナット類を**本締め**します。

7、ホーローネジ（尖り先）を番号順にキツく締めてナットで固定します。
　ナットの平側を必ず接面する様にして下さい。
　（M8×20Lホーローボルト尖り先・M8ナット）
　このホーローネジの固定は大変重要です。
　1回で位置決めする様に心掛けて下さい。
　何度も位置をずらしながらホーローネジを締めるとサブフレーム
　を傷めてキャリアのグラツキに直接関係してきます。
　また、定期的に増し締めが必要となります。
※スパナ等はボルト頭をナメる恐れがありますので使用しないでください。
※必要以上に締め付け過ぎるとボルトを寸断する恐れがありますので注意してください。
※何度も締めたり緩めたりするとボルトを寸断する恐れがありますので1度使用したボルト
は使用しないでください。
※ボルトの締め忘れ・取付ガタ等無い事を確認したら完成です。

以下の事をお守り下さい！！
1、キャリア取付後、必ず試験走行し再度取付ボルトの緩み等異変が無いか確認してください。
2、乗車前点検時にボルトの緩み・キャリア本体の損傷など運転に支障の無い事を確認してください。
異変に気付いた時は速やかにキャリア本体を取り外し使用を中止してください。
3、キャリア本体・車両を損傷する恐れがありますので許容積載量を必ずお守りください。
4、荷物積載により、走行挙動が変化しますので運転には十分注意をしてください。

PL保険について
1、PL保険（生産物賠償責任保証）の適用になるのは正しい取付方法・正しい使用方法及び目的・許容制限荷重
　内での使用・乗車前点検の実施等、本説明書に記載の注意点を厳守して下さい。
2、改造等の手を加える事は決して行わないで下さい。
3、生産上の過失により損害が発生した場合には対人・対物最高1千万円まで保証。（保険機関の審査内容による）